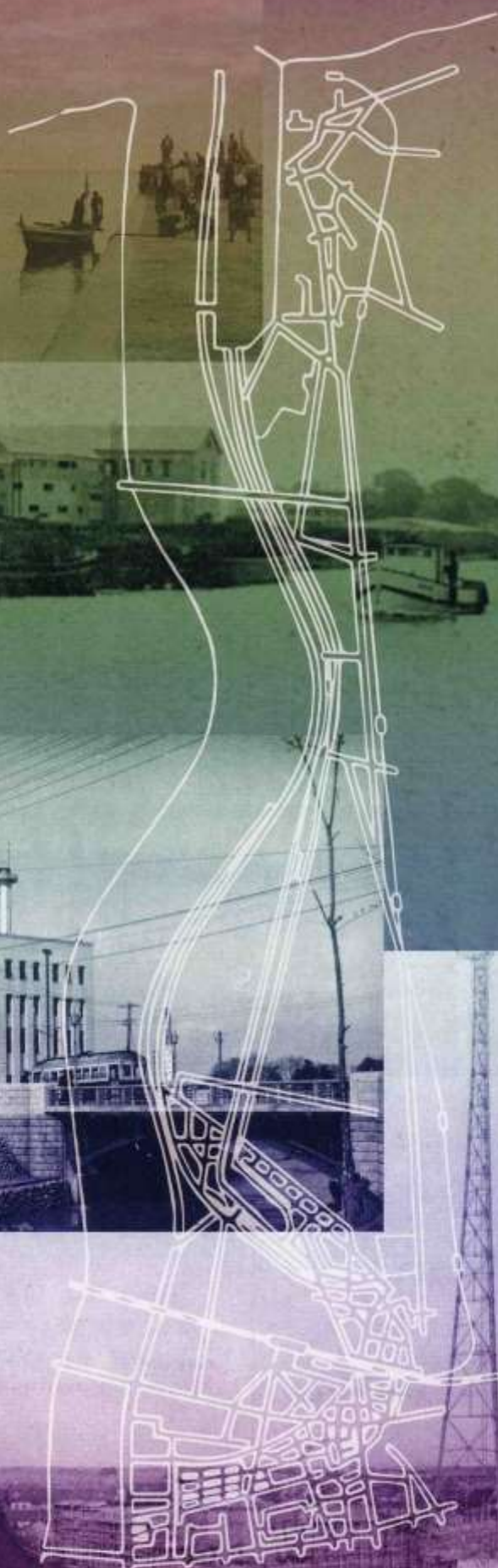


特別展

富山市の都市計画

―神通川と富岩運河―



平成28年
9月17日(土) ▼ 11月13日(日)

会期中無休

開館時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

観覧料 一般 400円(320円)

小中学生 200円(160円)

主催 富山市・富山市教育委員会
※(一)内は20名以上の団体料金 ※土日祝日は中学生以下無料

富山市郷土博物館
TOYAMA MUNICIPAL FOLK MUSEUM



富山市の都市計画

「神通川と富岩運河」

急峻な山々を起点とする扇状地である富山にとって、河川は古来より水運や水産資源などの豊かな恵みを与えてくれる一方で、たびたび水害という厄介な災いをもたらす存在でもありました。特に、富山市街地付近においては、神通川が大きく蛇行していたため、毎年のように被害をもたらしていたのです。明治三十六年には蛇行部をバイパスする排水路「馳越線」が開削されましたが、水の流れなくなった旧流路の処分が課題となりました。また、下流の東岩瀬港では、神通川の水源地域の荒廃のため、大量の土砂が流れ込んだことにより、その機能を失っていました。

これらの課題を、解決に導いたのが昭和三年の富山都市計画です。この計画には、安価で豊富な電気を求めて進出する工場のための工業用地造成も含まれていました。神通川がもたらす災厄を利益に転じることで、都市としての発展を図った昭和初期の富山市は、「都市計画事業」を進めることで「大富山市」建設に向けて邁進していたのです。

本展では、こうした都市計画による富山の発展を、神通川と富岩運河をキーワードに紐解きます。現在の富山の街並みを思いつつ、どうぞご観覧ください。

わざわいてんしてふくとをす
転禍為福



道路改良工事が完成した富山市街
(当館蔵)



建設中の富岩運河
(富山県公文書館蔵)



富山都市計画街路略図
(富山県立図書館蔵)

■ 記念講演会

「河の中のまち、まちの中の川
～昭和3年の富山都市計画から」

講師：白井芳樹氏(工学博士・元富山県土木部長)
日時：10月30日(日)午後1時30分～3時00分
会場：富山市民プラザ 3階 AVスタジオ(富山市大手町)
定員：先着80名(事前申込不要) 参加費：無料

■ 学芸員による展示解説会

9月25日(日)、10月23日(日)、11月13日(日)
各日 午後2時より
申込不要・参加無料(本展の観覧券が必要です)

■ アクセス

北陸新幹線・あいの風とやま鉄道 富山駅から徒歩約10分
地铁バス「城址公園前」下車 徒歩2分
市内電車環状線「国際会議場前」下車 徒歩3分
富山空港より連絡バスで20分
北陸自動車道 富山ICより車で約15分

■ 駐車場

当館には専用駐車場はありません。最寄りの有料駐車場をご利用ください。最も近いのは城址公園地下駐車場です。



富山市郷土博物館

TOYAMA MUNICIPAL FOLK MUSEUM
〒930-0081 富山市本丸1-62 富山城址公園内
TEL:076-432-7911 FAX:076-432-8060
<http://www.city.toyama.toyama.jp/etc/muse/>